



佐賀市立金立小学校 学校便り 第27号 前期 通知表特集

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和6年10月3日発行 文責 校長 副島 和久

金立小 通知表の見方について

令和6年度 前期の通知表をお渡しします!!



学校 HP もご覧ください

明日(10月4日(金))、金立小学校では、令和6年度 前期の通知表を、学級担任から子どもさんへお渡しします。(3年2組は都合により、本日お渡ししています。みのり学級については、みのり学級の担任からお渡しします。)本校では成績二期制ということで、この時期に、4月～9月までの子どもたちの学校生活の様子(学習面、生活面等)をお伝えすることとなっています。

その中で、〈学習のようす〉は「よくできる」「できる」「がんばろう」の3段階で、〈生活のようす〉は「できる」「がんばろう」の2段階で評価しています。(みのり学級は一部、記述による部分もあります。)

(1年生は、今回(前期)のみ、〈学習のようす〉も「できる」「がんばろう」の2段階で評価しています。)

ご家庭では、この通知表を、子どもさんと保護者の方とのコミュニケーションのツールとして使っていただくことで、子どもさんが今年度前半の自分を振り返ることができ、これから、「さらにがんばろう!」という気持ちが生まれるようにしていただきたいと思います。

そのために、通知表の見方について、いくつか紹介します。(昨年度もお伝えしました。)

- ① 〈学習のようす〉の各教科の「おもな内容」に書かれていることは、子どもたちにぜひ身に付けてほしいことやできるようになってほしいことです。どの教科においても、1つめは「知識や技能に関すること」、2つめは「思考力、判断力、表現力等に関すること」、3つめは「主体的に学習に取り組む態度に関すること」を示しています。それぞれについての具体例を示します。

但し、次に書かれている内容の学年や教科は様々です。

(1) 「知識や技能に関すること」の具体例

学習した漢字を正しく書ける・読める・意味が分かる、指示語(これ、あれ、それなど)を正しく使える、小数のかけ算・わり算、分数のかけ算・わり算が正確にできる、公式の意味がわかる、表やグラフを読み取ることができる、音色に気をつけて鍵盤ハーモニカやリコーダーを演奏することができる など



(2) 「思考力・判断力・表現力に関すること」の具体例

詩に書かれている様子を豊かにイメージする、実験や観察をした結果からいえることを考えてまとめる、自分が考えた解き方を順序だてて説明する、自分の考えとそのように考えた理由を発表する、色や形に気をつけて描き方や作り方を工夫する、歌い方を工夫する など



(3) 「主体的に学習に取り組む態度に関すること」の具体例

あきらめないで粘り強く取り組む、分からなかったら友達に聞いたり先生に尋ねたりして解決しようとする、授業のめあてを達成しようとする、学習したことを他の学習場面や生活場面でも生かそうとする、楽しんで取り組む、友達と協力する、自分から進んで取り組む、見通しをもって取り組む など



これらを「よくできる」「できる」「がんばろう」の3段階で評価をしています。(1年生は2段階)
それぞれの言葉については、次のようにお考えいただくとよいと思います。

よくできる



満足できる学習状況です。10月からも、この調子で頑張るとよいと思います。より詳しいことを調べたり、少し難しいことにチャレンジしたりしてみるのもよいと思います。授業以外でも、いろいろなことに挑戦して、学習したことや身に付けたことをさらに発揮できる場を見つけてみましょう。ご家庭でも、ぜひいろいろなことに挑戦できるよう、後押ししてあげてください。

できる

おおむね満足できる学習状況です。おおよそまわっていると思いますが、部分的には苦手なことがある子どもさん多いと思います。また、頑張るともっともつできるようになる子どもたくさんいます。苦手なことやよく分からないことはそのままにしないようにご家庭でもアドバイスしてあげてください。後期に頑張ることで「よくできる」にステップアップできるチャンスがあると思います。後期は、ぜひお家の方とも相談し、自分の目標を決めて頑張ってもらいたいと思います。学習面で心配なことやもっと頑張りたいことがあるときは、学級担任の先生やその教科を教えている先生に相談してみることをぜひお勧めください。



がんばろう

まだまだ十分に伸びる可能性がある学習状況です。あきらめずに粘り強く取り組み、まずは、自分ができるところからこつこつとていねいに取り組むことで、これからの大きな伸びが期待できると思います。ご家庭での、子どもさんの「やる気を引き出す」プラス思考の言葉かけや具体的な言葉かけが、きっと子どもさんの励みになると思います。また、これまで自分だけではうまく取り組むことができなかった子どもさんも多いと思いますので、学年に関わらず、言葉かけだけではなく、一緒に計画を立てたり、家庭での約束を決めたりして、取り組んだ宿題も大人が確認してあげられるとよいです。学習内容や学習方法で分からないことがあったら、学級担任の先生やその教科を教えている先生に相談してみることをぜひお勧めください。



それぞれの教科について、一つ一つの「よくできる」「できる」「がんばろう」についている○の意味を子どもさんと一緒に考えながら、「4月から9月までの授業への取り組み方はどうだったかな?」「よくできたことはどんなことかな?」「このあとは、さらに、どのようなことをがんばるといいかな?」といったようなことを、ぜひ、子どもさんと一緒に考えていただけると嬉しいです。

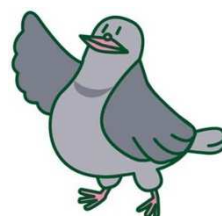


2<生活のようす>の「できる」「がんばろう」についてもおおそ考え方は同じです。特に、「がんばろう」は「これからできるようになることが大いに期待できる」というメッセージですので、できていないことを指摘するのではなく、① どのようにできていないのか、② どのようにすればできるようになるか ということを子どもさんと一緒に考えただければと思います。そして、来週から少しずつ行動に移していけるとよいです。「がんばろう」に○が付いている項目について、「子どもの具体的な様子が気になる」「詳しく知りたい」という場合は、ご遠慮なく学級担任にお尋ねいただければと思います。



通知表の捺印等についてのお知らせ

今年度から、学級担任印、校長印、保護者印の欄をなくしていますので、ご家庭におかれましても、通知表に捺印していただく必要はありません。その代りに、<おうちの方から励ましのメッセージ>を書いていただいた後に、記入者名自署()という欄がありますので、そこに、お名前をお書きください。「〇〇 母」のような感じでもよいです。



それから、<総合所見>の欄については、限られた字数の中で、学級担任がお子様一人一人のよさや成長、頑張ったことなどを書き留めて、お伝えしているものですので、ぜひ、子どもさんと一緒に読んでいただければと思います。